※令和４年度以降入学生用

学校番号	１００１

令和５年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽図画工作実習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	プリント等						
副教材等	プリント等						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

（音楽）ピアノ等鍵盤楽器の基礎的な奏法を習得すると共に、曲に相当した歌唱法を身につける。
（図工）図画工作教材の様々な技法と効果的な用い方について学び、「子どもの生活と遊び」の中での活かし方についての理解を深める。

２　学習の到達目標

保育の現場でも応用できる様々な情報も含め、生涯にわたり音楽・図工を愛好する心情を育てる。
（音楽）①曲種に応じた奏法の工夫、知識の習得を身につけることができる。②曲の構成や曲想を把握して表現することができている。③積極的に授業に参加しようという姿勢や準備ができており、自分の取り組みなどを自己評価することができる。
（図工）①子どもの創造性を触発するような教材の用い方を工夫する。②子どもの生活を考え、季節や行事に応じた環境作りや遊びに使用できるような作品を作る。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・歌唱 曲種に応じた発声の工夫、知識の習得と実践ができている。視唱力が身についている。 ・器楽 様々な楽器の体験と奏法の工夫、知識の習得と実践ができている。視奏力が身についている。	・歌唱 歌詞及び曲想の把握と表現の工夫ができている。合唱における表現の工夫ができている。 ・器楽 曲の構成及び曲想の把握と表現の工夫ができている。 合奏における表現の工夫ができている。	・歌唱 積極的に授業に参加しようとする姿勢、準備ができている。 振り返りシートによる自己評価、実技発表を自己評価、他人の演奏を聞いての評価ができている。 ・器楽 技術習得に向けて積極的に取り組もうとする姿勢、準備ができている。 振り返りシートによる自己評価、他人の演奏を聞いての評価ができている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期・後期	器楽	ピアノ演奏	a: 楽譜の理解、ピアノの基礎的技術が習得できている。 b: 曲想の把握と表現の工夫ができている。 c: 積極的に授業に参加しようとする姿勢、振り返りシートによる自己評価、実技発表を自己評価、他人の演奏を聞いての評価ができている。	振り返りシート 実技	振り返りシート 実技	振り返りシート 実技 準備物
前期・後期	歌唱	歌唱(童謡など)	a: 曲種に応じた発声の工夫、知識の習得と実践ができている。視唱力が身についている。 b: 歌詞及び曲想の把握と表現の工夫、合唱における表現の工夫ができている。 c: 積極的に授業に参加しようとする姿勢、振り返りシートによる自己評価、実技発表を自己評価、他人の演奏を聞いての評価ができている。	振り返りシート 実技	振り返りシート 実技	振り返りシート 実技 準備物
前期・後期			a: 様々な楽器の体験と奏法の工夫、知識の習得と実践ができている。視奏力が身についている。 b: 曲の構成及び曲想の把握と表現の工夫、合奏における表現の工夫ができている。 c: 技術習得に向けて積極的に取り組もうとしている。振り返りシートによる自己評価、他人の演奏を聞いての評価ができている。	振り返りシート 実技	振り返りシート 実技	振り返りシート 実技 準備物
前期・後期	鑑賞	教材に関する音源、映像鑑賞 様々なジャンルの音源、映像鑑賞	a: 声や楽器の特性と表現上の効果についての知識習得ができている。 b: さまざまなジャンルの音楽作品を歴史的、文化的観点からも知ることができている。 c: 記録シートを活用している。	鑑賞記録シート	鑑賞記録シート	鑑賞記録シート

※令和４年度以降入学生用

前期・後期	図工	ペーパーレリーフ ワークショップの模擬企画と発表 指人形劇など	a:画用紙の配色や折り方に工夫を凝らし季節感ある壁飾りを制作。 b:子どもを対象にした集団制作を想定し、子ども目線での話し方、導入手順、雰囲気の作り方などについて学ぶ。 紙粘土で人形を制作し、子ども向けのストーリーを班で考えて役割分担して発表する。 c: 積極的に授業に参加しようとする姿勢。ワークシートによる自己評価。制作発表を自己評価、他者の作品についての評価ができている。	ワークシート 作品	ワークシート 観察 アイデアスケッチ 発表	ワークシート 相互評価シート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度